

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	助産施設入所事業			
予算科目	3 款 2 項 1 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 少子化対策の充実			
所管課情報	担当課:	子育て支援課	電話番号(内線):	556
記入者情報	所属長:	西川 重子	担当責任者:	大野 舞
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 24 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	助産施設入所に伴う費用を全く支払うことのできない者及び費用の一部を支払うことができるが全部を支払うことのできない者			
根拠法令等	児童福祉法・伊予市助産施設への入所に関する規則			
事業の目的	保健上必要があるにもかかわらず、経済的に理由により入院助産を受けることができない妊産婦の費用の負担軽減を図る。			
事業の内容	保健上必要があるにもかかわらず、経済的に理由により入院助産を受けることができない妊産婦の申請により、助産施設において助産を行なわす。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	433	433	0	5
	人件費	81	238	238	238
	合計	0	671	238	243
人件費 内訳	人工数	0.01	0.03	0.03	0.03
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	81	238	238	238
財源内訳	国庫支出金	210	0	0	0
	県支出金	105	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	86	0	0	0
	一般財源	113	671	238	243

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
扶助人数	人	1	1	0	0

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	433	433	433	433	0	1,732

成果指標				
成果指標	扶助人数			
指標設定の考え方	本事業は、利用者を扶助する事業なので扶助人数を指標とする。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標27年度
目 標	1	1	1	0
実 績	1	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	本年度この事業の実績はなかった。今後利用する事案が発生した場合は、利用者の不利益とならないよう迅速に対応することとする。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	事業の周知徹底を図りながら、利用者への丁寧な説明に心がけていく。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	